



### <主な内容>



第 38 回中学生大使	
フッドリバー訪問団体験記	2～5
議会の窓	6～10
みんなのひろば	12～13
こちら町の情報局	14～17
話題にしひがし	18～19
地域おこし協力隊 卒業メッセージ	20

## 鶴の舞橋完成記念式典 風船リリース

# 交流することの大切さを学ぶ



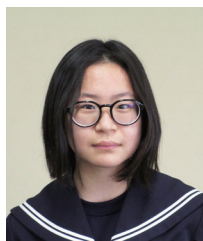
3月13日から19日までの日程で、町内の中学2年生20人が姉妹都市米国オレゴン州フッドリバー市を訪問しました。生徒たちは、遠く離れた土地で、言語や文化の違いに期待と不安を抱きながらも、交流することの大切さを学び、その素晴らしさを感じてきました。

今回はフッドリバー市を訪問した生徒たちの体験記をご紹介します。



3月19日	3月18日	3月17日	3月16日	3月15日	3月14日	3月13日
解団式 帰国	ポートランド空港へ移動	地元中学校を訪問	スキー教室	ホストファミリーとフリータイム	ウエルカムパーティー レイ・ヤススイ氏のお墓参り 桜の記念植樹 スケートナイト	結団式 フッドリバー到着 ホストファミリー宅へ

## 訪問団の主な行程



また行きたい  
フッドリバー  
太田 いろは

私はフッドリバーに行ってとても楽しくて大切な時間を過ごすことができました。まず私が最初に感じたことはホストファミリーのみんなや学校の人達、他のホストファミリーの人達が英語も全くわからない私に丁寧にゆっくり話してくれたり、英語翻訳を使ってくれたりとても親切で素敵な人達だと感じたことです。あと景色がとてもきれいでした。山がたくさん連なっていて、とても素晴らしかったです。また見たいです。フッドリバーに行って友達もでき、初めての体験もたくさんでき、とても勉強になりました。これからはフッドリバーに行った経験を活かして過ごしていきたいです。



忘れられない  
フッドリバー  
大川 陽彩

私はフッドリバーに行って印象に残ったことが2つあります。1つは人の温かさです。初日、夜遅いにもかかわらずホストファミリーが優しく出迎えてくれました。さらに、町や学校など、どこでも目が合うと皆笑顔で「ハロー」と挨拶をしてくれます。初の海外で不安でしたが、皆の温かさで気持ちが楽になりました。2つ目は食事です。アメリカでは他の家族と集まって夕食を食べるのは当たり前のように、ステイ中はほぼ毎日ホームパーティーに行きました。夢だった本場の大きいハンバーガーやピザを食べることができて嬉しかったです。アメリカの食文化を知ると同時に、日本の食へのこだわり、ありがたみを改めて実感しました。短い間でしたが、貴重な体験をたくさんできてとても楽しかったです。今回の経験をこれからの生活に活かして、もっと英語を勉強してまた海外に行きたいです。最高の思い出になりました。



### フッドリバー最高!!

れあ  
太田 怜亜

私は今回、フッドリバーでホームステイをしました。最初は英語で話すことや海外で生活することにとっても緊張していました。

しかし、ホストファミリーが優しく出迎えてくれて、少しずつ安心して過ごせるようになりました。

実際に一緒に生活してみると、日本とは食事や生活習慣が違って、とても新鮮でした。英語で自分の気持ちを伝えるのは難しかったですが伝わったときはとても嬉しく、自信にもつながりました。

また、フッドリバーの自然や景色はとてきれいで、日本で見ることのできない景色に感動しました。

この経験をこれからの英語の勉強や生活に活かして行きたいです。



### フッドリバー

りゅうせい  
太田 琉清

僕は、フッドリバーに行って様々な体験をしました。

ホストファミリーのみんなはすごく優しく色々な事を教えてくれました。

あちでたくさんの方達もできました。みんなでトランポリンをしたりバスケをしたりたくさん遊びました。

特にスキーが楽しかったです。久しぶりで不安だったけど慣れました。友達とみんなで滑って楽しかったです。

最後の日の夜ホストファミリーと友達とみんなでハンバーガーを食べました。人生で最高の5日間でした。また会いたいです。



### フッドリバーに 行ってみたい

えみ  
川村 衣美

私がフッドリバーに行って思い出に残っていることが3つあります。

1つ目は、初めての飛行機です。最初は、少し飛行機に乗るのが怖かったけれど、いざ乗ってみると、窓から見える雲の上の空がとてきれいで、写真をたくさん撮りました。

2つ目はスキーです。フッドリバーに行く前からとても楽しみでした。午前午後、計2回スキーをしました。午後の時に、結構上の方まで登り、スピードを少しずつ降りるのが楽しかったです。

3つ目は、学校で昼食をとる時間です。学食で食べ物を貰い、席に着いて、少し食べたと思ったら、すぐに片付けが始まってびっくりしました。

今回訪問をし、ホストファミリーと過ごしてみると、アメリカの人たちはとても優しいことや、日本とアメリカの違いについて知ることができました。



### フッドリバー

さら  
奥瀬 紗良

私はフッドリバーに行ってたくさん思い出を作ることができました。

1つ目は、学校に行ったことです。日本とは違ってみんな私服だったり、チャイムの音が違ってとてもびっくりしました。最初は緊張していたけど、みんな優しく声をかけてくれてたくさんお友達を作ることができました。

2つ目は、ホストファミリーと一緒に出かけられたことです。私たちのために遠いところまで行ってくれたり、ボウリングに行ったりとても楽しかったです。

ホストファミリーのおかげで、とても楽しい思い出ができ、文化の違いも学ぶことができてとてもいい経験ができました。また行きたいです。



### フッドリバー に行つて 坂本 よしの

私はフッドリバーに行き、特に心に残ったことが2つあります。

1つめはローラースケートです。最初は友達やホストファミリーの人達だけでやると思っていましたが、他の人もたくさんいて驚きました。初対面の子でも、滑れない時に助けてくれたり、笑顔で話しかけてくれたりして嬉しかったです。

2つめは学校に行ったことです。最初は英語が理解できず少し落ち込みましたが、最後に案内してくれた子が「一緒に過ごせて嬉しかった」と言ってくれて私も嬉しかったです。

最後は帰るのが寂しくなるほど、ホストファミリーや新しい友達が大切な存在になったし、とても充実したときを過ごせました。この貴重な経験を活かして、これから成長していきたいです。



るか  
木村 琉伽

フッドリバーを訪問して、楽しかったことや学んだことがたくさんあります。

初めは、日本とアメリカの違いはそんなになんか思っていたけど結構違いがあってびっくりしました。一番びっくりしたことは、トイレのドアの下が結構空いていたことです。

アメリカでは、ローラースケートやスキーなど色々なことをしました。学校にも行きました。緊張してたけど、みんな楽しかったので楽しかったです。廊下ですれ違うときに挨拶をしてくれて嬉しかったです。

ハンバーガーを食べました。アメリカのハンバーガーをずっと食べたかったので食べれて嬉しいです。おいしかったです。

とても楽しかったので、また行きたいです。



**異文化交流で  
広がった視野**  
佐藤 なな

今回フッドリバーを訪れ、多くの貴重な経験をすることができました。出発前は不安もありましたが、現地の方々と交流する中で、少しずつ自信をもって話せるようになりました。

また、理科や社会、数学を英語で学んでいる経験を活かし、積極的にコミュニケーションを取ることができたと感じています。さらに、文化や考え方の違いに触れることで、新しい視点を得ることができました。

この経験を通して、自分から行動することの大切さを学びました。今回学んだことを、これからの学校生活に活かしていきたいです。また、今回の経験を通して、自分の視野が大きく広がったと感じました。これからもこの経験を大切にしていきたいと思います。



**フッドリバー訪問  
を体験して**  
佐藤 絆音

私はフッドリバー訪問を体験して楽しかったことは、ホストファミリーとお出かけをしたことです。ホストファミリーとお出かけではスーパーや雑貨屋さんに行きました。日本とは全然お店の雰囲気やお店の規模が違ってびっくりしました。

フッドリバー訪問を体験して気づいたことは、英語で会話するのが難しくてもジェスチャーを使えば言葉じゃなくても通じることが分かりました。他にも食べ物の大きさや物の値段が高いこと、トイレなどその国によって全然文化が違うことに気づきました。

今回フッドリバー訪問を体験してたくさん貴重なことを学ぶことができ、日本との違いを知れてとても勉強になりました。機会があればまた行きたいです。



**Hood River**  
佐藤 才門

僕はフッドリバーに行ってたくさんの方々のことを経験できて本当に嬉しいです。

そう考えた理由は、まず出発する時に羽田からワシントン空港へ飛行機に乗ってシートを倒したいなと思い、後ろの人が外国人で英語話せるのかなと思って全然話しかけられなかったけど勇気を出して喋りかけたらとても優しく話してくれて緊張がほぐれて良いフライトができました。

そして、アメリカに着いてホストファミリーの人達と会ったときもとても緊張してたけど、温かく迎え入れてくれて嬉しかったし、何より僕たちのことをとても考えてくれて感動しました。それからの日々は素晴らしいことでも楽しくて最高の思い出を作ることができました。

そして、帰る時に帰りたくないと思っても僕も帰らないほどたくさん素晴らしいことを体験することができたからです。また行きたいと思える旅でした。



**フッドリバーを  
訪問して**  
佐藤 悠太

僕がフッドリバーに行って心に残ったことやびっくりしたことは2つあります。

1つ目は、びっくりしたことでお風呂と洗面所とトイレが一緒だったことです。特にお風呂は、カーテンでおおわれているけどトイレは何もないので少し驚きました。他には、日本とアメリカの食べる物です。基本はパンとかだけで、ちょっとお米が食べたくなりました。

2つ目は、心に残ったことで5日間とても短い間ですがよくお出かけに連れてってくれてとても楽しい時間を過ごすことができました。

最後に相手の言葉がわからなくても伝えたいという気持ちがあればどんなに複雑でもしっかりと伝わるということです。



**フッドリバーで  
気づいたこと**  
丹代 和杜

僕にとってフッドリバー訪問は、間違いなく貴重で、これからの自分の人生に生きる経験になりました。その中で、フッドリバーの魅力や鶴田との違いを見つけることができました。

まず、僕が最初に感じたフッドリバーの魅力は、街の広さです。歩道や街の至る所に木が植えてあったり、家の前の道路にバスケットゴールが置いてあったりして広い土地を有効活用していました。

次に、鶴田との違いは自然の豊かさです。フッドリバーには大きな川や山があり、様々な動物が暮らしていました。庭で花を育てている家も多く、自然を大切にしながら生活していることが伝わってきました。

僕はこのフッドリバー訪問で世界の広さを知ることができ、とても成長できたと思います。



**楽しかった  
フッドリバー**  
丹代 若葉

フッドリバーへのホームステイはとても楽しかったです。

初めは、わくわくと不安でしたが着いたらホームステイ先の家族が笑顔で迎え出てくれてとても嬉しかったです。学校訪問では差別なくいろんな人が話しかけてくれて日本との文化の違いを大きく知ることができました。

私が一番楽しかったことは、みんなでボウリング・スキーなどをしたことです。どれもとても楽しかったし面白かったです。

最後に友達の家ホームステイ先に行き、みんなで鬼ごっこやトランポリンをしてとても楽しい思い出になりました。

最初は、不安でいっぱいだったけど、ホストファミリーと過ごしていき、最後には写真を撮ることができ、とてもいい経験ができました。



**楽しかった  
フットリバー**  
すみと  
**成田 純人**

僕はフットリバーに行ってたくさんのことを学びました。

行く前は、自分に何ができるだろうと身構えていたけれど、フットリバーで過ごすうちに、背伸びをしない等身大の自分で接することの大切さを、学びました。

言葉が詰まっても一生懸命聞いてくれるホストファミリーや学校の人たち、拙い英語でもあなたの考えをもっと知りたいと言ってくれたホストファミリーたちのおかげで、完璧であることよりも、伝えようとする意志が大切だと気づかされました。

僕たちがこうして、楽しく学べたのは家族や町、学校そしてホストファミリーの力があってのおかげです。本当にありがとうございました。



**思い出の  
フットリバー**  
こうせい  
**成田 光成**

フットリバーでのホームステイは、とても思い出に残りました。ホストファミリーはとても優しく、最初は心配な事もあったけれど、初めての海外を安心して過ごしました。

僕が特に思い出に残ったことは、スキーに行ったことと滝を見に行ったことです。スキーでは、一番高い所まで行って20分遅刻したけれど、最高の思い出を作ることができました。そして、ホストファミリーと滝を見に行った時は、滝の一番高い所まで登ってとてもきれいな景色を見て、とても楽しかったです。

また、フットリバーへ行って日本とは違う所をたくさん学ぶことができました。この貴重な体験を活かして今後の学校生活を送りたいと思いました。



**最高の体験**  
いぶき  
**増田 一啓**

僕がフットリバーに行って特に思い出に残ったことは3つあります。

1つ目はスキーです。みんなと楽しくスキーをすることができました。たくさん転んだりしたけど、景色もキレイで最高のスキーでした。

2つ目はホストファミリーとの時間です。ホストファミリーとはたくさんの思い出ができました。特に楽しかったのは、滝を見に行ったことです。疲れたけど最高の景色を見ることができました。

3つ目は学校です。外国の学校はみんなフレンドリーで、気軽に話してくれてたくさん友達ことができました。授業で映画を見て、日本との違いにびっくりしました。

フットリバーでの貴重な体験ができて本当に楽しかったです。ホストファミリーとのいい思い出ができました。本当にありがとうございました。



**フットリバーを  
訪問してみた**  
あこ  
**鳴海 亜胡**

私はフットリバーを訪問してみて、初めてのホームステイで不安なことがたくさんあったけどホストファミリーの人たちがすごく優しく、約1週間安心して過ごすことができました。

私がフットリバーで一番楽しかったことはローラースケートです。転びそうになった時はホストシスターの子たちが助けてくれたり、一緒に手をつないで走ってくれたりしてとても良かったです。

また、ホストファミリーとのフリータイムの時には、ホストファミリーがショッピングモールやスーパーに連れて行ってくれてお土産やアメリカにしかないお菓子などたくさん見たり買ったりしたのがとても楽しかったです。また機会があったらフットリバーに行きたいと思いました。



**フットリバーに  
行ってみたい**  
さや  
**棟方 早耶**

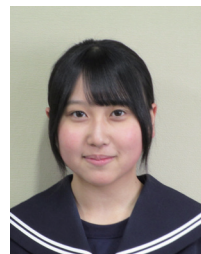
私がフットリバーに行って思い出になったことはたくさんあります。

1つ目は、フットリバー市民の人たちと初めてのローラースケートをしたことです。みんな優しく滑り方を教えてくれて少しの時間で滑れるようになりました。

2つ目は、ホストファミリーとのお買い物です。人気なお菓子とかの話しながら歩くのがとっても楽しかったです。

3つ目は、食べ物です。朝ごはんには毎回フルーツが出てきてとってもおいしかったし、おはしとかも使っていてびっくりしました。他の事とかも全部楽しかったです。

フットリバーに行って、日本では体験できないことや、文化の違いをしっかりと学びました。とても楽しかったです。



**フットリバーを  
訪問して**  
こすず  
**三浦 木鈴**

私はフットリバーへの訪問でたくさんの事を経験しました。特に大きな違いを感じたのは、日本とアメリカの文化の違いや考え方の違いです。アメリカの人は明るい人が多く、物事に対する考え方がすごくポジティブで、ホームステイ中いつも楽しい気持ちでいることができました。

学校では、すれ違う時に手を振ってくれたり、たくさんの方が日本に興味を持って話しかけてくれたのがすごく嬉しかったです。

ホストファミリーとはアイシングクッキー作りや大きなパズルを完成させたり、たくさんのをしました。

フットリバー訪問を通して以前より英語の授業に対する意欲も強くなったし、いい機会をくれたフットリバーと鶴岡町にすごく感謝しています。

絶対またフットリバーに行きたいです!!

# 議会の



## 3月定例会

### 議決された議案

議案第4号	令和8年度鶴田町一般会計予算案
議案第5号	令和8年度鶴田町国民健康保険特別会計予算案
議案第6号	令和8年度鶴田町水道事業会計予算案
議案第7号	令和8年度鶴田町下水道事業会計予算案
議案第8号	令和8年度鶴田町学校給食特別会計予算案
議案第9号	令和8年度鶴田町第1財産区特別会計予算案
議案第10号	令和8年度鶴田町第2財産区特別会計予算案
議案第11号	令和8年度鶴田町介護保険特別会計予算案
議案第12号	令和8年度鶴田町後期高齢者医療特別会計予算案
議案第13号	令和7年度鶴田町一般会計補正予算(第11号)案
議案第14号	令和7年度鶴田町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案
議案第15号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて 専決第1号 令和7年度鶴田町一般会計補正予算(第7号)
議案第16号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて 専決第2号 令和7年度鶴田町一般会計補正予算(第8号)
議案第17号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて 専決第3号 令和7年度鶴田町一般会計補正予算(第9号)
議案第18号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて 専決第4号 令和7年度鶴田町一般会計補正予算(第10号)
議案第19号	鶴田町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例案
議案第20号	鶴田町行政手続条例の一部を改正する条例案
議案第21号	鶴田町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例案
議案第22号	鶴田町職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
議案第23号	鶴田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
議案第24号	鶴田町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例案
議案第25号	鶴田町介護保険条例の一部を改正する条例案
議案第26号	鶴田町過疎地域持続的発展計画案について
議案第27号	財産の無償譲渡について
議案第28号 ~ 38号	鶴田町の公の施設の指定管理者の指定について
議案第39号	鶴田町固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第40号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
議案第41号	鶴田町教育委員会教育長の任命について
議員提出議案第1号	鶴田町議会図書室設置条例の一部を改正する条例案
議員提出議案第2号	鶴田町に副町長を置かないことの特例条例を廃止する条例案

## 一般質問

### 3月定例会一般質問の 要旨をお知らせします

#### 概要 3月定例会

令和8年第一回鶴田町議会定例会が、3月5日から3月13日までの会期9日間で開かれました。今定例会では、議案40件について審議が行われ、原案どおり議決(可決33件、承認4件、同意3件)されました。

#### 長内勝靖議員(幸志会)

##### ①雪置き場の確保について

雪を押す場所を確保するため、周辺にある空き地の地権者と交渉し、雪置き場として提供する代わりに、その土地の固定資産税の減免などをしてはいかがでしょうか。

##### ②冬の町民の健康づくりについて

町民の冬の運動不足解消のために、公民館などに運動器具を置いてスポーツジムのな施設をつくってみてはどうでしょうか。

#### 答弁 町長

##### ①雪置き場の確保について

固定資産税の減免等の提案については、実効性のある一つの方策であると受け止めており、公平性の確保を前提としながら適正に運用する必要がありますが、町民生活の安全を守るための公益性の高い取組であることを踏まえ、前向きに検討できればと考えております。

その際、他の自治体の事例についても十分に調査、検証し、制度の内容や運用上の課題、効果等を踏まえながら、当町に適した仕組みを検討できればと思っております。また、減免措置に限らず、協力金や借り上げ方式なども含め、最も実効性が高く、かつ公平性を担保できる手法を総合的に整理してまいります。

#### 一戸雅人議員(幸志会) ①自主防災組織の現況と活動体制について

現状の自主防災組織が、非常時に機能できる体制にあるのか。また、町がこれまで配備し劣化している防災用備品等の補充がされているか、定期的に町でも確認する必要があると思います。

さらに、自主防災組織を立ち上げていない町内会においては、町内会が主体となり共助活動できる体制づくりが必要であり、災害時、自助・共助・公助がうまく機能し合うことが重要と思います。町の方針をお聞かせください。

#### ②公共施設的环境整備状況について

道の駅や富士見湖パークを含めた公共施設内のトイレは、改修を順次行っていますが、今後改修の

予定がある施設はどのくらいあるのか。

また、役場庁舎も建設して年数が経ち、公民館、鶴遊館、豊明館をはじめ各施設も改修の必要があると思います。今後の改修等について、町の方針をお聞かせください。

#### ③小・中学校の部活動について

小学校の現状として、クラブ活動に登録している児童はどのくらいおり、クラブ活動の種目はどのくらいあるのか。そして、中学校の部活動に入っている生徒数、部活動の種目はどのくらいあり、地域移行している部活動はあるのかお聞きします。

子どもたちがスポーツや文化クラブで、生活を謳歌できる環境づくりが急務と感じておりますが、教育委員会の今後の方針をお聞かせください。

答弁Ⅱ町長

①自主防災組織の現況と活動体制

【要約】

自主防災組織の体制については、毎年避難訓練等を行うなどの活発な組織がある一方、過疎化、高齢化などの担い手不足による活動の停滞が課題となっている組織もあり、発災時における機能の低下が懸念されます。

町では、各町内会、集落の希望に応じて新たに支援員を配置することで、町内会や自主防災組織の活性化につなげていきたいと考えております。

また、指定避難所となっている地域のふれあいセンター等に配備している防災資機材については、耐用年数の超過や老朽化等が懸念されますので、改めて保管状況を確認のうえ、計画的に更新をしてみたいと考えております。

②公共施設の環境整備状況について

トイレの改修につきましては、年次計画で整備を進めており、豊明館と役場庁舎については改修が完了しているところであります。今後は、国際交流会館や鶴遊館など6施設の改修を計画的に進めてまいりたいと考えております。

施設本体の老朽化対応につきましても、計画に基づき建て替えや改修を進めており、火葬場の建て替えは用地取得が完了次第、整備計画を策定し、建て替え事業に着手する予定となっております。また、新たに老朽化に伴う改修に向け、役場庁舎や

国際交流会館の建物調査にも着手することとしています。

今後とも、各施設の利用状況や改修の必要性等を勘案した上で、財政負担、優先度等を考慮しながら、計画的に建て替え、改修等を進めてまいります。

答弁Ⅱ教育長

③小・中学校の部活動について

小学校のクラブ活動については、9種目139人となっております。文系系はございません。そのほか、他市町で活動しているクラブに所属している児童もおりますが、種目と人数までは把握しておりません。

中学校の部活動については、11種目167人となっております。地域クラブとして活動しているのが、3種目17人となっております。そのほか、他の市町で活動しているのが、3種目8人おります。

完全地域移行に向けて準備を進めているところですが、単独ではチームを組めない種目や指導者がいない種目があることなどから、他市町との連携も含めて検討してまいります。

(再質問)

自主防災組織ですが、みどり町など各町内会でも防災訓練を行っているとは思いますが、年に1度でも希望する町内会と連携しながら、模擬訓練等もあってもいいのかなと思います。

公共施設の環境整備ですが、富士見湖パーク周辺の公衆トイレは6か所と記憶しており、観光パンフレットには、多目的ト

イレやおむつ交換台などの情報が記載されており、和式、洋式についても記載したほうが

観光客に対して親切だと思えます。高齢の来場者も多いことから、利用の多いトイレには洋式トイレを最低1か所完備できればと思います。また、公衆トイレは利用者によって和式、洋式、千差万別ですので、その辺は考慮して改修していただきたいと思

います。あと、鶴寿公園のトイレは現状どのような状態になっているのか、お聞かせください。

小中学校の部活動ですが、今後地域クラブに移行する部活動においては、指導者の奪い合いが始まる可能性もあります。今後の国の状況を鑑みながら、早い時期に準備を進めていただきたいと思

います。また、今移行中で地域クラブと学校クラブが並行して動いている部分があり、どうしても学校の部活のほうが施設を使う形になりますので、地域クラブと並行してグラウンドが利用できるような形になっているかについてもお願いしたいと思

答弁Ⅱ総務課長

自主防災組織についてですが、みどり町は非常に活発な地区で、昨年、一昨年も防災訓練を実施して

ございます。実施に際しては、当町の防災担当職員が複数名参加し、防災訓練のお手伝いもさせていただいております。その際には、みどり町の了解を得たうえで、他の町内会長にもぜひ参加をして、自分たちの地域の参考にして

ほしいというような取組も実施しているところでは、町と連携した模擬訓練は、防災意識を高めると

いう点で非常に有効かと思えます。現時点で防災訓練をやられていない地域も複数ございますので、毎年定期的に訓練を実施していただく動機づけとしても、前向きに検討していければと思

答弁Ⅱ商工観光課長

富士見湖パーク周辺のトイレについては、観光パンフレットへのトイレの和式、洋式の記載については、全体の構成を考慮しながらパンフレット更新時の検討課題にしてみたいと考えており

ます。また、丹頂鶴自然公園、B&G艇庫付近にあるトイレは多目的トイレもなく、男子トイレは和式のみという状況で、洋式化の改修が必要だと考えておりますが、令和8年度は利用者が多く、ご不便をおかけしていた富士見湖パーク駐車場のトイレを最優先に改修する

予定としております。また、利用者によって千差万別のご意見については、現在の生活様式において洋式が主流だと感じておりますけれども、今後の改修計画においては考慮してまいりたいと考えております。

答弁Ⅱ建設整備課長

鶴寿公園のトイレにつきましては、下水道の接続や便器等の改修も済んでおりますが、多目的ト

イレ以外は和式となっている状況です。今後は、冬期間閉鎖による利用頻度や経年劣化などを考慮しな

がら、改修が必要となったときには多目的トイレ以外の洋式化も検討したいと考えております。

答弁Ⅱ教育次長

地域クラブ移行に関しては、指導者の確保が課題となっております。中学校の教員のみならず、小学校や他の校種の教員とも視野に入れて、下山学園とも検討しながら、町としても指導者への財政的な支援を行い、確保に向けて努めていきたいと思

っております。また、学校の施設の使用ですが、今現在は移行期間中ですので、部活動優先で使っておりますけれども、完全に地域クラブに移行した場合は、お互いに協議しながら、中学校のほうとも協議して、お互いが使いやすいようにしていきたいと思

滋谷 正行 議員 (共有会)

①熊の出没状況とその対応について

町内の熊の出没件数と農作物被害はあったのか。また、近隣の市町村との情報の共有や町内への注意喚起はどのようになされたのか。

特に水元地区は介護福祉施設、富士見湖パーク、ツルタラボなど、人が集まる場所や施設が多く、スクールバスの発着点も近くにあり

ます。これらの施設にどのような情報発信と周知体制をとったのか。

## ②豪雪により崩壊・倒壊した空き家の対応・対策について

記録的豪雪により、老朽化した空き家が雪の重みに耐えきれず、崩壊・倒壊しています。周辺住民の安心、安全を脅かし、日常生活に支障を来しています。

今後増えるであろう空き家の崩壊・倒壊に対し、どのような対応、対策をとっていくのか、伺います。

### 答弁Ⅱ町長

#### ①熊の出没状況とその対応について

今年度における町内での熊の出没件数は、これまでに2件確認されておりありますが、いずれの事案におきましても人身被害は発生しておりません。また、農作物への被害報告も受けておらず、被害の未然防止が図られているものと認識しております。

情報共有につきましては、県や警察、鳥獣被害対策実施隊をはじめとする関係機関と緊密に連携し、出没情報に合わせて随時共有を行っております。あわせて、隣接する市町村とも情報交換を行い、広域的な出没状況や動向の把握に努めております。

出没が確認された際の町内への注意喚起につきましては、現場確認やパトロールと併せて防災行政無線、町ホームページ、メール配信サービス等を活用し、農作業時や屋外活動時の注意事項について速やかに町民の皆様へ周知を行い、被害防止に努めているところであります。

介護福祉施設やツルタラボといった特定の施設に対する注意喚起

は行いませんでしたが、昨年6月22日に富士見湖周辺に出没した際には、富士見湖を廻堰方面から泳いで向こう岸の弘前市まで渡ったという目撃情報により、付近に所在するリング園地のパトロール及び注意喚起を行ったほか、再度泳いで引き返してこないかを確保するための監視体制を敷いております。

また、スクールバス発着点付近で出没情報があった際には、学校へ通学する児童生徒の安全を最優先に考え、スクールバスは通常どおり運行しながら、登下校時の自宅から学校間について、スクールバスの利用、もしくは車での送迎を保護者にお願したほか、自宅からスクールバス発着点間の移動及び停留所での待機についても、見守りの強化をお願いしたところでありました。

今後町民に被害が発生しないよう、関係機関及び近隣自治体との連携を一層強化し、熊対策を講じてまいります。

#### ②豪雪により、崩壊・倒壊した空き家の対応・対策について

空き家への対応につきましては、近隣世帯からの情報提供等に基づき現地調査を行い、対応が必要と判断された場合は、所有者をはじめとする財産管理者を調査し、当該管理者に対し、空き家適正管理通知を送付して、除排雪を含めた建物の適正管理をお願いしています。また、令和5年の空家法の改正により、特定空家のほか、管理不全空家についても規定されたことから、これらの制度の周知

を含めて、財産管理者に対し、適正管理を促しているところであります。

今冬の豪雪では、適正管理が行われていないと思われる空き家の倒壊が当町を含む津軽地域の複数の市町村で確認されており、各自自治体での対応は原則として、隣接地等に危険が及ぶおそれがある場合における緊急避難的な措置に限られます。空き家を含め建物は個人の資産であり、管理はあくまで所有者等の財産管理者が行うことが原則となりますので、今後とも除排雪対策を含め、空き家の適正管理に努めていただくよう取り組みを進めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

#### (再質問)

現状では、畑に行けばほとんどが高齢者で、スマホなど使えない、防災無線も聞こえないときがございいます。そういう中で、今後どのような防災無線の使い方や注意喚起をしようと考えているのか。

農家の人は、リングの収穫期になると、夜遅くまで仕事をすることがほとんどですので、防犯カメラやカメラトラップの設置が最も効果的で実効性があると思っておりますが、その設置についてどう思っているか伺います。

また、熊は食べ物に執着心があるので、前回出没している水元地区にまたやってくるという考え方がごく普通ですが、近隣のつがる市、板柳町、妙堂崎、そして富士見湖パーク周辺にどのような情報交換と周知体制を取っていくのか。

一番怖いのは、子供たちです。例えば、スクールバスの運転手にそこにまだいてもらうとか、またスクールバスや保護者の車に防災グッズを搭載してもらおうといった対応が必要だと思えます。それと自転車や登校する子供たちに対して、どのような対応をしているのかお聞きします。

いずれにしても、きめ細かく実効性のある対応マニュアルを作っていく必要性があると思えますが、これについて伺います。

もう一つ、当町では危険な空き家が数多くあると思いますが、今後ますます増えて、予想以上の件数になると思っています。行政による助言、指導を持ち主が受けてもなかなか適切な管理をしない、いろいろな形が出てくるかと思えますが、まずは放置させない。これが最大の防災対策だと思えます。これからも助言、指導、勧告、命令、行政代執行、このような形にならないよう対応していただきたいと思っております。

#### 答弁Ⅱ農業振興課長

熊出没の際の周知に関してですが、町としてはメールや防災無線によって、早く周知している現状です。しかし、畑等にいる方には伝わらない、年配の方も多くいるというのも事実でございます。早く広く伝わるような対策については、これから検討してまいります。また、各自で防衛、例えば鈴を持つ、ラジオをつけるといった対策も周知して呼びかけてまいります。

それから、畑にカメラ等を設置してはという提案ですが、県も鳥獣対策に対しては、より一層の予算も含め、対策を行う予定となっております。当町においても、そういった予算的な部分の活用を含めまして、今後、柵等の対策について検討してまいりたいと考えております。

#### 答弁Ⅱ教育次長

小中学校の児童生徒については、小学校はスクールバスが出ておりますので、スクールバスのバス停までの見守りの強化をお願いしております。また、中学生については、目撃情報があった場合にはできるだけ車での送迎をお願いし、帰宅後や休日等の外出はなるべく控えるように通知を出しております。

#### 答弁Ⅱ総務課長

空き家の対応についてのご質問ですが、空き家は個人の資産ですので、基本的には所有者あるいは管理者が適正な管理をしていただく義務があるということでございます。

ただ、万に一つ、例えば隣地のほうに雪が落ちていつか家屋に危険が及ぶ、あるいは道路に雪が落ちていつか通る方々に危険が及ぶような場合は、現状でも町で対応することはありますが、あくまで緊急避難的な措置に限ります。

行政代執行ということも、私は否定するものではありませんけれども、それは最終手段でございます。まずは所有者においてしっかりと対応していただくよう、粘り強くお願いしていきたいというふうに思

います。

### 〔再々質問〕

熊が自動ドアを開けて建物に入ってくる姿がテレビによく映っています。警察、消防、猟友会の連携はどのようになっていくのか。また、捕獲した熊を駆除したり、麻酔銃の使用の有無があったり、使用する場合は獣医師が同伴したりするなどの緊急銃猟体制についてお知らせください。

そして、役場の閉庁時は大丈夫ですが、閉庁時に熊の出没情報が寄せられた場合、どのような対応になっているのかお知らせください。

### 答弁Ⅱ 農業振興課長

まず、警察、当町においては猟友会ではなく鳥獣被害対策実施隊と町と、出没した際にはすぐに召集、連絡し、現場確認、パトロールを実施しております。それと同時に、住民へ防災無線で呼びかけを行いました。

熊が捕まった場合の対応ですが、今のところ定まっていないのが事実です。獣医師に関しては、すぐ駆け付けて下さる獣医師は確保できていません。

緊急銃猟、もし町内で熊が出没した際の対応ですが当町では西目屋村で猟友会に所属されているハンターさんに連絡してお願いする体制を取っております。銃を撃つ場合、ハンターにはかなりの規制がありますので、基本的には、追い払うというのが第一だそうで、やむを得ず人に危害が及ぶおそれ

があるときに初めて銃撃というふうな流れになるということです。役場、農業振興課としても、まずは勉強しまして、今後の対策に生かしていきたいと考えております。

また、役場閉庁の際に出没した際には、その情報を基に農業振興課、それから総務課長、町長がまず集まりました。そして、関係機関、教育委員会、消防、警察に連絡といった形で、出没した際の対応マニュアルについては作成しております。

### 答弁Ⅱ 教育次長

教育委員会としては、休日等に目撃情報があった場合には、校長と連絡しあい、保護者にメールを送るようお願いしています。実際、昨年も土日に目撃情報がありました。その時は、日曜日の内に校長に連絡し、保護者にメールを送って周知いたしました。

### 小関 優 議員（政優会）

①除排雪についてどのように改善したのか

豪雪の際、議員から除排雪に関する提言がありました。今年はそのを踏まえ、どのように改善し臨んだのか。また、町民の除排雪に対する満足度は向上したのか。さらに、除排雪情報等をリアルタイムで知ることの出来るSNSの活用について、以前提言させていたのだが、その後どうなっているかお知らせください。

### ②空き家について

過去に、空き家の活用について様々な議員から提言がありました。町からの回答は、「五所川原圏域で行っている空き家バンク」で対応している旨の説明があります。何度も同じような提言があるということは、町民と行政の認識のずれが生じていると思えますが、いかがでしょうか。空き家の活用が遅れていることと、毎年のように、空き家の隣接地や道路に面した場所の雪問題が生じています。今後の町の対応方針についてお知らせください。

### 答弁Ⅱ 町長

①除排雪についてどのように改善したのか

満足度の向上に関しては、町では町民からの要望等を全てデータ化しており、要望等があった場合は現場に向いて状況を確認し、速やかに対応することを心がけております。また、道路の幅員や機械の性能などを考慮し、業者の入替えも併せて実施しているところです。

これらの対応により、昨年度の豪雪では2月末で615件あった要望等が、今年度は同月末で319件となっており、一定程度の成果につながっているものと思っております。今後、限られた人員の中で、さらなるサービスの向上に努めたいと考えております。

SNSの活用については、排雪予定のほかに、前日に除雪の実施

が決定している場合は、LINE等でリアルタイムに告知すること考えております。

また、青森県で計画している「除排雪改善プロジェクト」に対応するため、今年度は町の除雪車2台にGPSシステムを搭載したデモ機を設置し、どの機種がよいか検討しているところです。中長期的には交通や気象情報などのデータや人工知能を利用した除排雪の判断などの仕組みの高度化も視野に入れる予定となっております。

### ②空き家について

令和3年度からの約5年間で登録件数は32件、成約件数は21件となっております。そのため、制度としては一定の体制を整え、運用を継続している認識であります。

一方で、ご指摘のとおり、町としては、制度を運用しているという認識であっても、登録件数、成約件数、周知方法、所有者への働きかけなどの面において、改善の余地があるものと認識しております。

今後の対策につきましては、空き家の実態把握の精度向上のため、新たに空き家情報を適切に管理するシステムを導入し、所有者に対する空き家の適正管理の指導を行い、空き家バンクへの登録促進や「空き家バンク活用促進補助事業」の周知など、所有者への積極的な意向確認をすることで、空き家の増加を未然に防ぐ取り組みを進めてまいります。

### 〔再質問〕

空き家バンクへの登録までいかないような空き家についても、町から情報提供していくことも必要であるかと思えます。空き家の活用を進めていくために聞き取りしたことがあるのかお知らせください。

### 答弁Ⅱ 企画交流課長

空き家バンクに登録できない物件の活用方法について聞き取りしたことがあるかということですが、平成28年頃に「鶴田町空家等対策計画」を策定しており、そのときには聞き取りしていると思わしますが、その後についてはまだ実施されておりません。そのため、来年度空き家の管理システムを導入し、空き家の候補物件の情報を台帳管理して、所有者への積極的な意向確認をしていくことになってまいります。

### 工藤 一雄 議員（鶴翔クラブ）

①ツルタラボの雪害について

鶴田町地域活性化センター（以降ツルタラボ）体育館南東側大屋根から1階トイレ、更衣室の屋根に大量の落雪があり、2階ギャラリ一部分のサッシ、ガラスが破損し、使用禁止となりました。ツルタラボの使用率が多い体育館が使用停止になると、管理者、使用者にとっても大きな損害が発生します。

今後、どのような対策を講じていくか町長にお聞きいたします。

## ②ドローン活用について

自動除雪ロボットのデモ走行、ドローンによる融雪剤散布の実証試験がツルタラポにて開催され、予想を超える見学者が訪れました。

災害時の物資搬入、果樹の雪害、鳥害の調査、桜シーズンの津軽富士見湖パークの画像などいろいろな方面での活躍が期待されています。ドローンを防災、観光に役立ててみてはどうでしょうか。

## ①ツルタラポの雪害について

ツルタラポの2階ギャラリー部分の雪下ろしについては、指定管理者が定期的に行っておりますが、1月中旬からの長期的な寒波による大雪と、その雪底が屋根から一度に落雪したことが今回の原因となっております。その後は応急復旧を実施し、安全性が確認できたことから、3月から使用を再開しており、現在は原状復旧に向けて調整をしているところです。

今後の対策につきましては、サッシの耐衝撃強化などの恒久的な対策を検討し、併せて豪雪時の管理体制についても見直し、予防的管理を強化することで、再発防止と早期復旧に向けて取り組んでまいります。

## ②ドローン活用について

運用に当たっては、航空法をはじめとする関係法令の遵守、安全管理体制の構築、操縦人材の育成、機材導入費や維持管理費に係る財政負担など、慎重に整理すべき課

題があります。町としては、他自治体の導入事例や実証実験の成果等も参考にしながら、防災、観光分野への展開可能性について、段階的に検討してまいります。

## (再質問)

ツルタラポの雪害ですが、今回の損害は結構な金額がかかると思っています。体育館の暖房がなされていなかったなど、いろいろ原因はあると思います。冬場の体育館を必要とする使用者もいると思いますので、ぜひ今後そういうことがないように、町としても指定管理者の方と綿密に連絡を取っていただきたいと思えます。

ドローンに関しても、様々な制約、業者との業務提携等もありますので、ぜひ使っていただいて、観光面など町で常にフォロアアップしていくような感じにできればと思っておりますので、よろしくお願いたします。

## 答弁II企画交流課長

ツルタラポの雪害については、今後指定管理者とも連携しながら、構造的な対策については恒久的な対策を検討し、雪下ろしの管理体制も見直ししながら、今後このようなことがないように実施してまいります。

ドローンの活用についても、他自治体の導入事例や実証実験の成果等も参考にしながら検討してまいります。

## 鶴田町の議会を傍聴しませんか？

時間：各日午前9時開始（予定）  
場所：鶴田町役場 3階 議場

### 【6月定例会の開催予定日】

月日	内容
6月4日(木)	開会
6月11日(木)	一般質問・議案審議
6月12日(金)	討論採決・閉会

傍聴を希望される方は、会議当日、庁舎3階議場南側の傍聴席入口で受付してから入場してください。  
なお、発熱等、風邪のような症状がある方は、傍聴を自粛するようお願いいたします。

※開催予定日は状況により変更となる場合があります。

■問い合わせ先：鶴田町議会事務局 ☎：0173-22-2111（内線321）

## 歴史文化伝承館（旧水元小学校）イベントのお知らせ

### 《鶴田写真クラブ写真展》

写真クラブの会員たちが撮影した、個性豊かな作品をご覧ください。

**日時** 5月10日（日）～5月31日（日） 9：00～16：00

**場所** 鶴田町歴史文化伝承館 展示ギャラリー ☎：0173-22-2692

※展示期間は都合により変更となる場合がございますので、予めご了承ください。



## 町職員人事異動

【令和8年4月6日付】

### 新職名

#### 課長級

◇福祉介護課長（地域福祉係長事務取扱）

#### 課長補佐級

◇福祉介護課長補佐・介護保険係長事務取扱

#### 係長級

◇福祉介護課障がい支援係長

### 氏名

古館 真由美

藤田 隆宏

成田 万貴子

### 前職名

福祉介護課長

福祉介護課長補佐・障がい支援係長事務取扱

福祉介護課地域福祉係長



# 青森地方気象台からのお知らせ

## 令和8年5月下旬(予定)より 気象の警報などが大きく変わります



警報・注意報の情報名には「警戒レベル」が付記されます。  
キキクル等で情報をチェックし、早めの行動を心がけてください。

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

## 労働保険のお知らせ

令和8年度 労働保険（労災保険・雇用保険）の年度更新期間は、  
**6月1日（月）～7月10日（金）**です。



- 年度更新の時期は窓口が大変混み合います。自宅やオフィスから待ち時間不要で、いつでも手続き可能な電子申請がオススメです！
- 保険料を電子納付することが可能です。電子申請と電子納付を利用した場合、全てインターネット上で手続きを完結させることができ便利です！
- 労働保険の電子申請手続は「e-Gov」(<https://shinsei.e-gov.go.jp/>)から行うことができます。
- 労働保険関係手続（一部手続を除く）は、GビズIDを利用して手続することができます。
- 年度更新申告書は、**5月末頃**に発送予定です。

電子申請手続サイト  
(e-Gov)



労働保険電子申請  
特設サイト



年度更新申告書  
書き方パンフレット



■問い合わせ先：年度更新関係・・・厚生労働省 労働基準局 保険徴収課 ☎：03-5253-1111（内線5162）  
電子申請関係・・・厚生労働省 労働基準局 保険徴収課 ☎：03-5253-1111（内線5160）

# シークワーズに挑戦



## ◎賞品提供

道の駅つた「鶴の里あるじゃ」

## 【クイズの解き方】

下の文字から縦・横・斜めに隠れている、端午の節句に関する言葉を6つ消してください。残った5文字を組み合わせた言葉が答えです。

ヒ	ヨ	ド	シ	ノ
チ	ロ	モ	ヨ	タ
マイ	カ	ウ	ケ	
キ	ブ	コ	ブ	ノ
ト	カツ	オ	コ	

応募締切

6/1

(月)

必着

## 応募方法

はがきに答え、住所、氏名（未成年の方は保護者名も記入）、年齢と広報に対するご意見や感想などを書き添え、次の宛先までお送りください。

〒038-3595 鶴田町大字鶴田字早瀬 200-1  
鶴田町役場企画交流課 計画係 行

正解者の中から抽選で、鶴の里あるじゃより、あるじゃで使える「鶴の舞橋くるみゆべし引換券」と町より「つるりんグッズ」を5名様にプレゼントします。

## ★4月号の答え

「コクスポ」

○キーワード（花粉症の原因植物）  
ハンノキ、ススキ、ヒノキ、イネ、  
スギ、ヨモギ、ブタクサ

## 【4月号当選者】

坂本朱美さん、PN「三平」さん、  
中野友子さん、藤田祥輝さん、  
PN「ぼむぼむ」さん

【シークワード4月号の解答】

ハ	ス	ス	キ	ヒ
シ	イ	ネ	ノ	ス
ノ	ポ	キ	コ	ギ
キ	ヨ	モ	ギ	ク
ス	ブ	タ	ク	サ

## 今月のクイズ賞品



▲5月号クイズ景品

「鶴の舞橋くるみゆべし」

## 交番あんぜん・あんしん通信

### 警察官(大卒)を募集します!

【受験資格】平成3年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方または令和9年3月31日までに大学卒業見込みの方

武術指導 / 柔道：3段以上（講道館認定）

武術指導 / 剣道：3段以上（全日本剣道連盟認定）

【受付期間】6月8日（月）まで

【一次試験】7月12日（日）[青森市、弘前市ほか]

【一次試験合格発表】7月17日（金）予定

試験区分	採用予定人員
男性	18名程度
女性	10名程度
武術指導（柔道）	2名程度
武術指導（剣道）	2名程度

※受験手続や詳細に関しては青森県警察本部採用情報ホームページをご覧ください。

### ■試験に関する問い合わせ先

青森県警察本部警務課人事採用戦略室

☎：0120-337-314

### 山菜採りの避難をなくそう

春になると山菜採りの入山者で賑わいますが、毎年、遭難が後を絶ちません。

◆令和7年青森県内の山菜採りにおける遭難発生状況  
発生件数：17件 遭難者：23人 死者：2人

#### ◆遭難の特徴

遭難者は高齢者が多く、遭難理由は道迷いが多い

### - 遭難防止のアドバイス -

#### ●山に出かける前に

- ・体調確認し、できるだけ2人以上で出かける
- ・携帯電話や食料等、必要な装備を持つ
- ・天気予報を確認し、家族に帰宅予定時間を伝える

#### ●山に入るとき、入ったら

- ・携帯電話は車に置かず持ち歩く
- ・急斜面や崖など危険な場所は避ける
- ・集合時間を守り、早めの下山を心がける

#### ●万が一、道に迷ったら

- ・日没後は歩き回らず救助を待つ
- ・ヘリコプターの音が聞こえたら、見通しのよい場所でタオルなどを振って合図する

作 川柳鶴田吟社、鶴田短歌会、たらの芽文芸クラブ

## 川柳鶴田吟社四月句会作品

凛々しいなスーツ姿の孫二人  
成田あき子  
古希間近膨らむ旧友の里ともころ  
下山ゆめ子  
不自由をひとつ増やして老いを行く  
工藤りん子  
加齢やら何やらと血管寿命  
田中 薫  
頼杖をついたら眠気さしてきた  
香田龍馬  
君と僕小枝のようにもろい恋  
阿部のゆき  
新しい挑戦羽を付け替える  
佐藤倫生  
雪こんこんそんな優しい雪でない  
菊地志樹  
あずき飯喜び分ち合うせいろ蒸籠  
工藤まきひろ

## 鶴田短歌会四月作品

退屈に家計簿覗けば不要なる  
買物目立つつひとりの暮らし  
棟方文雄  
オリンピック苦しみ耐えてメダル持ち  
涙流せし笑顔に癒される  
奈良鉄子  
お彼岸の中日ですとひ孫らも  
お墓とお話しお岩木山まも近い  
三浦悦子  
残雪や三月半ば北帰行きの  
白鳥の群れ津軽平野に  
永沢忠義  
コンビニの棚に列に猫用の  
高価なエエサが並ぶいつから  
松山裕子  
■鶴田短歌会 事務局 棟方文雄  
☎ 0173 (22) 5103

## たらの芽文芸クラブ四月作品

クラス替えドキドキしたよ自己紹介  
春の夕ひぎをかばってストレッツ  
入学式一年生をお出迎え  
緊張を顔に出さない入学式  
新しい笑顔が増えたクラス替え  
夜桜や暗闇に浮かぶ白い息  
初めてのスクールバスに木の芽風  
土起こし花の苗持つ緑化週  
ミカサ  
織田信  
誠也  
さくら  
落葉  
樹  
■たらの芽文芸クラブ 事務局  
☎ 0173 (22) 6341

## 戸籍の窓

(4月届出分：敬称略)

### お誕生おめでとう

町 名 氏 名 保護者  
寺 町 瓜田 結依 (洋平)

### ごめい福を祈ります

町 名	死亡者名	年齢
胡 桃 館	三浦つるよ	88
鶴 泊	三浦 武男	91
桂 井	田村 栄子	69
相 原 町	岩田 幸子	74
松 倉	鈴木スエ子	82
駅前通り	澁谷 正良	92
米 元	中野 徹	65
胡 桃 館	太田圓次郎	79
桂 井	石村 智徳	89
鷹 ノ 尾	中野 サチ	90
山 道	工藤 剛平	74
仲 町	笹森 利通	89
大 卷	笹森 浩	72
境	須郷 みね	94
中 野	佐藤 ミキ	96

※この欄に載せたくない方は、届け出の際に戸籍住民係へ申し出て下さい。

※住民票や戸籍証明書の発行、戸籍の届け出の際には、本人確認が必要です。窓口にお越しの際は、運転免許証、マイナンバーカードなどの写真付きの本人確認できるものを忘れずにお持ちくださるようお願いいたします。

### (人の動き)

4月30日現在 (前月比)

人口	11,130人 (-23人)
男	5,195人 (-13人)
女	5,935人 (-10人)
世帯	5,275 (-8)
出生	1人 転入 20人
婚姻	1組 転出 21人
死亡	22人



### 公民館図書室情報局

#### 新着本の紹介



#### 生きとるわ 著：又吉 直樹

「生きる」とは、こんなにもやりきれなくて、おかし  
い  
～又吉直樹6年ぶりの長編小説～

- ・神国日本 / 著：小泉 八雲
- ・NHKドラマ10「しあわせは食べて寝て待て」 麦巻さんのまいにち薬膳手帳～体と心をいたわる旬の食材 / 著：水風 トリ
- ・杏のバリ細うで繁盛記 / 著：杏
- ・てきてき浪華のおなご医師と緒方洪庵 / 著：鷹井 伶

# 町の情報局



## 町臨時除雪職員を募集!

### ▼職種および募集人員

除雪運転手 若干名

### ▼応募資格

①鶴田町に住所を有し、中型自動車・大型特殊自動車運転免許許証および車両系建設機械運転講習修了証を有する方

②冬期間、継続して業務に従事できる方

### ▼契約期間

令和8年12月16日(水)～

令和9年3月15日(月)まで

### ▼申込方法

申込書・資格免許証等の写しを  
6月30日(火)までに提出

※申込書は建設整備課に設置

### ▼問い合わせ・申込先

建設整備課 土木係  
(内線2855)

## 見え方等のお悩みに関する「サテライト相談教室」

見え方等で困っている方の相談をお受けします。本人はもちろん、家族、園や学校の先生など、どなたでもお気軽に相談ください。

### ▼日時

5月21日・7月2日

9月10日・10月15日

11月19日

10時～12時、13時～15時

### ▼場所

五所川原市中央公民館

### ▼対象

乳幼児から成人の方まで

### ▼内容

・板書が苦手、音読がうまくできない、物を斜めから見ると目の使い方の対処

・見え方に配慮した育児方法や便利グッズの紹介、学級における指導方法等  
※費用は無料、秘密厳守

### ▼問い合わせ・申込先

青森県立盲学校ロービジョン相談支援センター

☎ 017 (726) 22339

## 自動車税のグリーン化制度について

自動車環境対策の観点から、排出ガス性能及び燃費性能の優れた環境負荷の小さい自動車については、その排出ガス性能及び燃費性能に応じて税率を軽減(軽減)し、初回新規登録から一定の年数を経過した環境負荷の大きい自動車については税率を重く(重課)する「自動車税のグリーン化特例」が実施されています。なお、自家用の乗用車については、軽課の適用対象となるのは電気自動車等に限定されます。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

### ▼問い合わせ先

西北県税事務所 納税管理課  
☎ 0173 (34) 3141



## お家の古い電気機器にPCBは含まれていませんか?

電気機器の絶縁油などに使われていたポリ塩化ビフェニル(PCB)は、人体や環境に有害であるため、現在は製造・輸入・使用が禁止されています。しかし、今なお古い機器の中に残っている事例が全国で報告されています。

低濃度PCB廃棄物を発見した場合、速やかに県への届出を行うとともに、処分期限の令和9年3月31日までに処分するようにお願いします。

なお、期限を過ぎても処分しなかった場合、改善命令の対象となり、従わない場合、罰則が科される可能性があります。

### ○対象となる機器

#### 【高圧受電設備】

▼変圧器 昭和48年～平成5年製造

#### ▼コンデンサー

昭和48年～平成2年製造

#### 【低圧機器】

▼コンデンサー(電気溶接機・農業用乾燥機・X線検査装置・モーター・配電盤等)

昭和48年～平成2年製造

#### 【注意事項】

昭和47年以前に製造された電気機器には、高濃度PCBが含まれている可能性があります。もし発見した場合は速や

## 5月の町税等納期

- 上下水道料金 5月分 【5/21(木)】
- 町営住宅使用料 5月分 【5/25(月)】
- 固定資産税 1期 【6/2(火)】
- 軽自動車税 全期 【6/2(火)】

※【 】納期限日

口座振替を利用していない方は、手続きが簡単で便利な口座振替のご利用をご検討ください。

## 行政・人権相談

町では、町民の皆さんの行政に対する意見や要望、日頃生活するうえでの困り事など、さまざまな内容の相談を受けるための行政相談と人権相談を行っています。

- 期 日 6月10日(水)
- 相談時間 午前10時～午後3時
- 場所 国際交流会館1階 101会議室

## 防災無線を聞き逃したら!

町の防災行政無線では、災害情報や町のイベント情報などを町民の皆さまに周知しています。

放送内容が聞き取れなかった場合、下記の方法で確認できます。

### ◆電話で確認

☎ : 0173-23-2333

### ◆町ホームページで確認

<http://www.town.tsuruta.lg.jp/>

かに県にご相談ください。  
使用中の電気機器などに近づくと、感電するおそれがありますので、必ず専門の業者に依頼して確認してください。  
・中小企業等に対して、低濃度PCB廃棄物の適正処理に係る費用の最大2分の1を支援する助成金制度があります。  
申請期限は令和9年3月31日です。

■問い合わせ先

青森県資源循環推進課  
☎017(734)95884  
青森県青森環境管理事務所  
☎017(763)52092



法務局職員の募集（社会人採用）

法務局では、社会人経験を活かして働きたい方を募集しています。

これまでの経験で培ったスキルを、法務局で発揮してみませんか？

▽業務内容

・法務局が所管する不動産登記、商業・法人登記等の業務

▽業務内容

5月下旬～6月中旬まで  
※応募資格の詳細については、青森地方法務局総務課人事係にお問い合せください。

■問い合わせ先

青森地方法務局総務課人事係  
☎017(716)9017

決算法人説明会を開催します

税務行政につきましては、日頃からご理解とご協力をいただき、お礼申し上げます。

五所川原税務署では、4月から12月決算法人を対象とした法人の「決算と税」につきまして、次のとおり説明会を開催いたします。

なお、決算法人説明会は、公益社団法人五所川原法人会との共催となります。

▽日時

5月27日（水）  
10時～11時30分  
13時30分～15時

▽場所

一般社団法人 西北労働基準協会

▽参加方法

5月20日（水）までに五所川原法人会事務局あて、出席者、連絡先及び希望時間を電話又はFAXで申し込み

※FAXで申し込みの際は、法人会ホームページから出力した申込書を使用してください。

■問い合わせ先

一般社団法人 西北労働基準協会  
☎0173(35)1318  
FAX 0173(35)18822



町の保健だより

回：子ども健康課 健康推進係

歯周病検診のお知らせ

●対象：20歳・25歳・30歳・35歳・40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の方

※受診機会の拡大を図るため、令和8年度より下線の年齢を追加しました。

※対象年齢は令和9年3月31日時点

●検診料：無料

※ただし、精密検査や治療にかかる費用は自己負担となります。

●申込方法

対象者には、はがき（歯周病検診受診券）を送付します。

はがきが手元に届いてから町内の指定歯科医療機関に直接予約してください。

※予約方法等の詳細は、はがきをご覧ください。

●持参するもの

届いたはがき、マイナ保険証または資格確認書

●期間：令和9年3月末まで

後期高齢者歯科健診のお知らせ

●対象：後期高齢者医療の方

※年度内に1回受診できます。

●健診料：無料

※ただし、精密検査や治療にかかる費用は自己負担となります。

●申込方法

町内の指定歯科医療機関に直接予約してください。

●持参するもの

マイナ保険証または後期高齢者医療資格確認書のいずれか

●期間：令和9年3月末まで

【指定歯科医療機関】

中田歯科医院（22-5577）

なかじま歯科クリニック（23-1230）

坂本歯科クリニック（26-1182）

献血のお知らせ

安定的な輸血を行うために、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

●日時：6月12日（金）

10時～12時、13時15分～16時

●場所：豊明館

●対象年齢：16歳～69歳

※65歳～69歳の方の献血については、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

※献血した方へは粗品のプレゼントがあります。

5月14日～5月20日は  
キャンセル等依存症問題啓発週間

一人で悩まず、家族で悩まず、専門の相談機関にご相談ください。

●相談窓口

青森県立精神保健福祉センター

「こころの電話相談」

☎：017-787-3957、017-787-3958

受付9時～16時（土日・祝日を除く）

【有料広告】



「選んでよかった」を実感してください。

青森県認定地方卸売市場



株式会社 津軽りんご市場

## 国家公務員「税務職員採用試験」(高校卒業程度)

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

### ▽受験資格：

- ①令和8年4月1日において高校または中等教育学校を卒業後3年を経過していない者及び令和9年3月までに高校または中等教育学校を卒業する見込みの者
- ②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者

▽受付期間：令和8年6月12日～24日まで

▽申込方法：インターネット申込み

国家公務員試験採用情報 NAVI

(<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>)

▽1次試験：令和8年9月6日(日)

■問い合わせ先：仙台国税局人事第二課 ☎：022-263-1111 / 人事院東北事務局 ☎：022-221-2022

## 令和8年度 ことぶき大学を開講します

町のお年寄りに学習や活動の場を提供し、健康で生きがいを持ってもらうことを目的とした「ことぶき大学」を今年も開講します。

**場所** 鶴田町公民館ほか **期限** 令和8年6月8日(月)まで **申込** 公民館に電話で連絡

日時	内容	講師	備考
6/19(金) 10:00～11:00	・開講式 ・アレンジフラワー教室	フラワー中野 中野 享子 氏	材料費 300円
7/14(火) 11:00～12:30	・学校って今どうなっているの? ～校長先生のおはなし、鶴田小学校 見学、懐かしの給食体験～	鶴田小学校 校長 木村 道浩 氏	給食試食費 350円
8/27(木) 10:00～11:00	・つるた焼き(湯飲み絵付け)	花田 貴美人 氏	材料費 150円
9月中旬頃 9:00～15:00	・現地学習	施設見学・交流会	参加費 3,000円(予定)
10/16(金) 10:00～11:00	・ミニ運動会	おみやげを沢山準備して お待ちしております♪	
11/6(金) 10:00～11:00	・閉講式 ・お楽しみ会		

※講座内容は変更になる場合があります。

■問い合わせ先：鶴田町公民館 ☎：0173-22-2818

【有料広告】

現金買取 鉄・非鉄・農機具類  
株式会社 高橋商事 五所川原営業所

引取りもご相談ください

つがる市柏鷺坂清見 71-16



TEL 0173-26-7576



## 町新採用職員を紹介します ♡



税務会計課 住民税係

### 川村 悠陽

魅力あふれる鶴田町で働けることを嬉しく思います。慣れないことが多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、信頼される職員となれるよう努力してまいります。



教育委員会 学務総務係

### 寺沢 莉乃

初めのうちにご迷惑をおかけすると思いますが、一つ一つの事に責任を持ち、丁寧な仕事を心がけ、町民の皆様のために精一杯頑張ります。



**アニメ・まんが好きな人のフリマ**

開催日 **5月24日(日)**  
10:00-17:00

「あの頃、夢中で読んだ漫画」「集めていたけれど、今は眠っているグッズ……」。そんな、誰かの「大切」を次の誰かの「宝物」へと繋ぐ、ちょっと特別なフリーマーケットを開催します！単なるお買い物だけでなく、同じ作品を愛する仲間との「等身大の共感」や「交流」を楽しむ、コミュニティのようなイベントです。ぜひ、新しい「好き」を見つけに来てください。

同 時 間 催

**5月24日(日)**  
10:00-17:00

ミライのクリエイターたちが創り出す、一日限りの夢の舞台！キッチンカー、ワークショップ、音楽ライブ、くじ引き、ゲーセン、謎ときゲーム等盛りだくさん！

入場無料



**TSURUTA LABO** 鶴田町地域活性化支援センター ☎0173-26-5888  
施設利用予約・お問合せ(9:00-18:00)WEBSITE <https://tsurutalabo.com/>

食改  
おすすめ  
レシピ

地場産品を使った郷土料理/食生活改善推進協議会「みつば会」監修

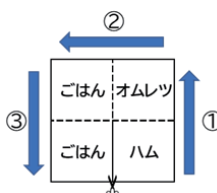
### パタパタおにぎり～ハムたま～

1人分栄養量：熱量335kcal 食塩相当量：1.08g 野菜の量：40g

日々のお弁当や行楽に、にぎらずにパタパタとたたんで作るおにぎりはいかがでしょうか。ハムと卵の他に、焼き肉やハンバーグ、ハムカツなどで作っても良いでしょう。ぜひお試しください。

#### ◆作り方

1. ブロccoliは小房に分けて、熱湯で2分ゆでる。
2. ミニトマトは4等分に切る。1. のブロッコリーをミニトマトの大きさに合わせて切る。プロセスチーズは1cm角に切る。
3. ボウルに卵を割り、2.、塩を加えて混ぜる。
4. 卵焼き器に油を熱し、3. を半量流し入れる。弱めの中火で中まで火を通す。同様にもう1つ作る。粗熱がとれたら半分に切る。
5. ラップを敷き、その上にのりを横長に置き、中央に下から半分(上図の実線の所)まで、キッチンバサミで切り込みを入れる。
6. のりを4区画とし、左半分にご飯、右下にハム1枚、右上に4. を1切れのせ、右下から①→②→③に折る。下に敷いておいたラップで包み、約5分置いてから半分に切る。



#### ◎材料(4人分)

- ご飯 ..... 400g
- 卵 ..... 4個
- ブロッコリー ..... 80g(小房8個)
- ミニトマト ..... 6個
- プロセスチーズ ..... 40g
- 塩 ..... 小さじ1/6
- 油 ..... 小さじ2
- ハム ..... 4枚
- のり ..... 4枚

#### ★ポイント

卵はしっかり火を通します。のりにご飯をのせる時、折り目の位置はご飯が少ない方が折りやすくなります。少し量が多くても、ラップでしっかり包むとなじみます。

4 最高の景色を保存・継承するために

5 間山地区 桜の剪定&清掃活動

間山町内会（出町潤逸会長）は、4月5日（日）、間山地区農村公園の桜と周辺道路の清掃活動を行いました。

午前7時から約70名が集まり、活動を開始。剪定班は枯れた枝や病にかかった枝を見極め、慎重に切り落とししていました。また、清掃班では、ペットボトルや空き缶の他に衣類など様々なごみを拾い集め、美化に取り組んでいました。

桜が満開に咲き、後ろには岩木山がそびえ立つ景観を残すため、3時間近く活動されていました。



チェーンソーで不要な枝を剪定する地域住民



相川町長に修了を報告した参加者4名

4 若手りんご農家が研修修了を報告

6 第34期 青森県りんご産業基幹青年養成事業 修了報告

地域のりんご産業を担う若手生産者4名が、2年間に及ぶ研修を修了したことを町長に報告しました。

研修では、栽培技術や最新の農薬・防除技術といった生産に関することの他に、経営手法といった生産したりんごの販路の作り方についても学んだほか、ニュージーランドの園地も現地視察し、外国の生産技術にも知見を深める取り組みも行われました。

参加者は「2年間学んだことを活かし、町のりんご産業を発展していきたい」と抱負を述べました。

4 鶴田柔道クラブ 全国の切符つかむ

8 鶴田柔道クラブ 全国大会出場報告

3月15日、第46回全国少年柔道大会青森県予選会が東北町で行われました。鶴田柔道クラブは団体戦で優勝し、5月4日に行われる第46回全国少年柔道大会に出場することを相川町長と竹浪教育長に報告しました。

選手は「自分の得意な技で1つでも多く勝ちたい」「上位を目指して頑張りたい」と意気込んでいました。

意気込みを聞いた町長は、「目標を大きく持って挑戦してほしい」と激励の言葉を贈られました。



相川町長と竹浪教育長に出場を報告した選手達と監督

地域おこし  
協力隊通信

Vol.107 (筆: 帯川 匠)

みなさんこんにちは。ついに独りぼっちになってしまった鶴田町地域おこし協力隊のオビカワです。新年度になり先輩方は任期を終え、私だけが残り、次の隊員はまだまだ来ない状況です。さみしいですねー。何かの間違いで先輩方が戻ってくることを祈りながら残り1年の任期を頑張ります。

さてさて、毎年恒例の鶴の舞橋春まつりが開催されました。もちろん私は昨年同様スタッフとして参加させていただきましたが、今年は人がめちゃくちゃ多い！前日に鶴の舞橋が開通したこともあり、例年よりもにぎわっていました。

みなさんもピカピカになった鶴の舞橋を春風浴びながら渡ってみてはいかがでしょうか？



▲先川さんとつるりと3ショット！

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を「地域おこし協力隊員」として町が委嘱。隊員には、地域おこし支援や地域協力活動を行っていただき、その地域への定住・定着を図る取組。



農免道路沿いのゴミ拾いを行う参加者

#### 4/11 地域美化のために ボランティア活動 クリーン運動

町内の企業・団体、町役場職員約170人による町内のゴミを拾うボランティア活動「クリーン運動」が行われました。

活動場所は役場からJR陸奥鶴田駅周辺や木筒地区から妙堂崎地区の農免道路、富士見湖パーク周辺。ボランティアによるゴミ拾いが約2時間行われ、約250kgのゴミが収集されました。目についたのは、昨年と同じ農免道路の沿道や道路に隣接した農地に落ちているゴミです。車から投げ捨てられたと思わしき空き缶やペットボトルが多く見受けられました。

#### 4/12 地域住民の命と財産を守るために 春の火災予防運動

春の火災予防運動が4月13日から19日の日程で実施され、運動前日の12日には鶴田町消防団（小野政彦団長）が管内全域で広報パレードを行いました。

パレードでは、査察者の相川町長や小野団長らが町内15か所の屯所を巡回。各屯所では団員らの出勤状況の報告、服装や姿勢などの確認を行いました。また、団員らは日々使用する器具の点検や放水訓練などを素早く行い、緊急時に即応できる体制を披露していました。



放水訓練を行う団員たち



来賓の方々と鶴の舞橋の渡り初めをする相川町長

#### 4/17 3年の時を経て、新生鶴の舞橋へ 鶴の舞橋完成記念式典

令和5年度から着工した鶴の舞橋改修工事が本年3月に完了し、完成を祝う記念式典が行われました。

当日は晴天に恵まれ、宮下宗一郎青森県知事をはじめ、鹿児島県さつま町からは上野俊市町長など、多数のご来賓が駆け付け、式典に華を添えられました。

渡り初めでは、鶴田中学校吹奏楽部の演奏に合わせ、来賓、関係者を含め約200名が橋へと進み、それぞれが手にした色とりどりの風船が一斉に放たれ、新たな鶴の舞橋の幕開けを祝いました。

### 鶴田町・フッドリバー市

## 姉妹都市50周年フォトコーナー



姉妹都市締結50周年を祝う国際交流員と小学生

### Hood River News

フッドリバーの人々は、4・5月の時期に、美しい花々や暖かい季節の訪れを様々な祭りやレースで祝います。

例えば、第11回「サイダーフェス」が5月2日に開催されました。この祭りでは、フッドリバーバレー各地の醸造所が製造する様々な種類のフルーツシードルを飲むことができます。キッチンカーや屋台、クラフトマルシェ、子ども向けの遊び場なども出店し、イベントを楽しく活気のあるものになりました。

また、フッドリバーバレーの有名な「フルーツループ」(32か所の農場、果樹園、ワイナリー、醸造所、花畑からなる56kmの環状道路)も冬が明けて再開し、多くの人々が果物と花の季節を楽しみにしています。

# 迷いながら、一歩ずつ。

## ～スチューベンと歩んだ3年間と、感謝の門出～

卒隊メッセージ（筆：葛西 忍・あゆみ）

葛西夫婦は2023年より、スチューベン農家への就農を目的として、地域おこし協力隊に着任され、3月で卒隊となりました。そこで、葛西夫婦からのメッセージを掲載します。

### 1年目：なれない作業に苦戦する日々

農業の現場では自分たちの非力さを痛感する毎日。農作業機に乗っても、機械を自在に操る自信が全く持てず、師匠に言われるままついていくのが精一杯でした。それでも、皆さんの優しさやスチューベンの驚くような甘さに触れ、「今は未熟でも、いつかこの町で、この人たちと一緒に生きていける農家になりたい」と強く決意しました。



### 2年目：試行錯誤の園地管理と6次化商品

園地をお借りして実践的な研修が始まりました。待っていたのは厳しい自然の洗礼でした。記録的な大雪で腰まで埋まる雪をかき分け、寒さに震えながら畑へ向かう日々。農業の厳しさを改めて肌で感じました。

また、機械への不安は、手作業の積み重ねと「自分たちにできる新しい挑戦」で埋めました。その一つが、スチューベンの魅力をより多くの人に届けるための「6次化商品」の開発です。一年中楽しんでもらえるように、濃厚なジュースや、手軽に味わえるキャンディ、様々な料理に活用できるパウダーの試作を重ねました。「どうすればこの甘さを活かせるか」と悩み、試行錯誤した時間は、私たちにとってスチューベンの新たな可能性を確認する大切なステップとなりました。雪の下で春を待つ木々のように、地道な準備を積み重ねることで、少しずつ「農家としての覚悟」が芽生えてきた時期でした。



### 3年目：独立の準備と地域資源を活用した商品開発



独立を見据えた実践的な研修に明け暮れました。やればやるほど農業の奥深さを知り、「これでいいのだろうか」と迷い、自分たちの技術に自信が持てず、立ち止まりそうになることもありました。葛藤の中、大きな転機となったのは、東京でのPR活動です。都会の方々が私たちのスチューベンを食べて「こんなに甘いけど、初めて！」と目を輝かせて喜んでくれる姿や笑顔を見たとき、「鶴田町のこの味を、守り、伝えていくのが自分の役割なんだ」と強い光が差しました。

栽培の難しさに悩みながらも、より多くの方に届けるために、小瓶やパウチ入りのジュースといった商品開発にも挑戦しました。また、新たな可能性を信じて挑戦したのが「雪室（ゆきむろ）スチューベン」です。きっかけは、協力隊として「雪室りんご」の作業をお手伝いしたこと。雪の力で美味しさを引き出す先人の知恵を目の当たりにし、「これをスチューベンにも活かさないだろうか」と、大きなヒントをいただいたのです。地域の先輩から教わったこの視点が、私たちに新しい勇気を与えてくれました。

### 4年目～：葛西夫婦のこれから

4月からは農家としての「準備期間」に入ります。私たちが大切にしたいのは「三方良しの精神」です。美味しいスチューベンを育てることで、食べる方が喜び、地域が活気づき、自身も成長していける。そんな調和のとれた農業を、この町で実現したいと考えています。私たちはこの町の小さな「端役」であっても構いません。先人たちが築いた日本一の産地を守り、未来へ繋いでいく一員になりたい。そう決心しています。

まだまだ未熟な私たちですが、これからも温かく見守っていただければ幸いです。3年間、本当にありがとうございました。そして、これからもよろしくお願ひいたします。

